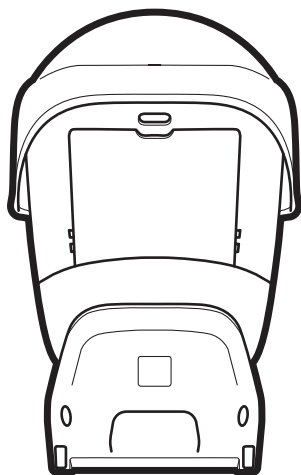




# クルターンプライム i-Size ミッキーマウス



企画・販売元

株式会社 シーエー産商

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

[www.ca-sansho.co.jp](http://www.ca-sansho.co.jp)

お客様相談窓口

●本製品に関するお問い合わせ(月曜日～金曜日 ※弊社休日は除く)

0120-034-017

受付時間 / AM10:00～12:00・PM1:00～5:00

© DISNEY

本製品は、ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)との契約により、(株)シーエー産商が企画・販売するものです。



DY2001-2024-04



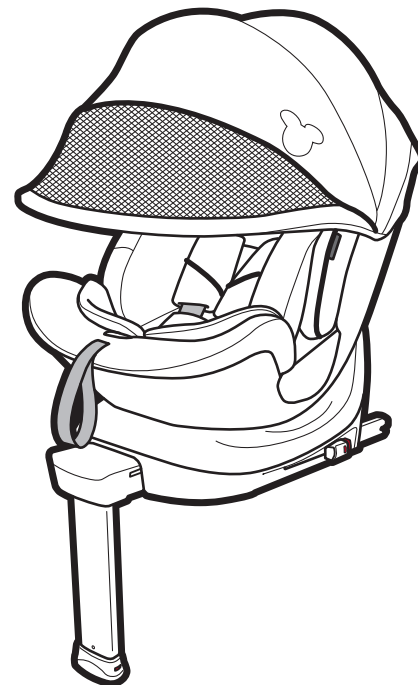
# クルターンプライム i-Size ミッキーマウス

## 取扱説明書/保証書

ご使用になる前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。



R129/03



本装置は、身長40～105cm (新生児～4歳頃まで)のお子様用です。

※本書に使用しているイラストは、取り扱い方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

シートを傷めるおそれがあるため、**本革シートの車両**はそのまま取り付けしないでください。取り付ける場合は、保護マット等を敷いてから取り付けてください。(別売)

## 目次

●ご使用になる前に	2
本装置について	2
ご利用にあたって	2
●安全にご使用いただくために	3
●取り付けできる座席	7
取り付けできない座席	8
●本装置の使い方	9
●各部の名称	11
●各部の使い方	13
回転(後ろ向き・前向き)	13
リクライニング	15
バックル・タンク	16
肩ベルト	17
ヘッドサポート	18
ISOFIX/ISOFIXガイドキャップ	19
サポートレッグ	20
インナークッション	21
サンシェード	22
●取り付ける前に	23
●本装置の取り付け方	24
●お子様を乗せる前に	27
●お子様の乗せ方	28
お子様の降ろし方	30
●お手入れのしかた	31
カバー類の取り外し方	31
カバー類の取り付け方	33
カバー・パッド・クッション/本体・ベルト等	35
●困ったときには	36
●保証規定	38
●保証書	38

## ご使用になる前に

### 本装置について

本装置は、安全基準(UN ECE R129/03)\*に適合しており、身長が40～105cmまでのお子様を対象とした、R129(i-Size)改良型年少者用補助乗車装置です。



\*安全基準(UN ECE R129/03)は、従来の安全基準「UN ECE R44/04」適合のチャイルドシートと比べ、より安全性を高めるために推進された新しい安全基準です。

本装置は、身長が40～105cm(新生児～4歳頃)まで使用いただけます。月齢15ヵ月までは、必ず後ろ向きでご使用ください。

ISOFIX取付金具が装備され、サポートレッグが接地できれば、本装置は装着できますが、ISOFIX取付金具が装備されていても車種によっては適合しない場合がありますので、必ず『車種別適合表』・車両の『取扱説明書』をご確認ください。

●車両の『取扱説明書』において「i-Size」に対応すると表記されていなくても、取り付け可能な場合がありますので『車種別適合表』をご確認ください。

#### 〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用をお控えください。特にベルトや部品にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決してご使用にならないでください。

※ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

### ご利用にあたって

●本書を読んでいただくためのポイントマークについて

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

#### 警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。

#### 注意

安全のため、ご注意ください。記載しています。

#### 補足

より安全・快適にご使用いただく上で、知っていただきたいことを記載しています。

 図に表示している行為の禁止を示しています。

# 安全にご使用いただくために



**警告**

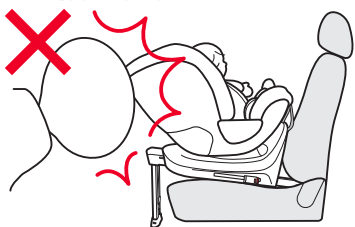
記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

**月齢15ヵ月かつ身長76cmを超えるまでは、車両の進行方向に対して、必ず後ろ向きで使用してください。**

●本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。

●エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。

※サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの場合は、使用できます。



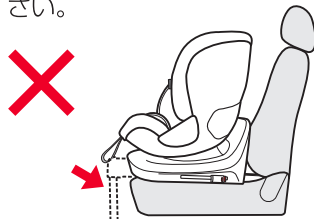
●本装置のバックルを外した状態での使用は危険です。必ずタングをバックルにセットしてご使用ください。

●本装置の肩ベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。肩ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがあります。必ず正しい位置に調節してご使用ください。

●本装置を取り付けた後に、座席のリクライニングをされた場合は、再度取り付けの緩み等がないか確認してください。

●お子様を乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。

●サポートレッグを収納した状態で絶対に使用しないでください。衝突時に機能が発揮できません。必ずサポートレッグを底面から引き起こし、高さを調節してからご使用ください。



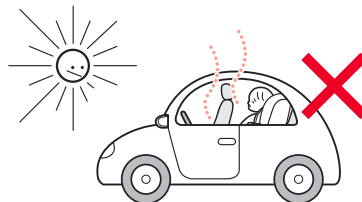
●バックルボタンの強さは安全規格上強めに設定されていますが、お子様の力でもタングが外れる場合があります。タングがバックルに確実にロックされているか必ず確認していただき、お子様にはバックルボタンを押さないように指導してください。

●お子様の負担を考慮して、1時間以上連続して使用しないでください。



**警告**

●お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。



●取り付け・取り外しの際は、本装置の可動部やISOFIX・金属部に手や指等を入れたり、挟まないように十分注意しておこなってください。

●走行中にお子様の乗せ降ろしや、本装置の調節等は危険ですので絶対にしないでください。

●拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類等を外して使用しないでください(インナークッションを除く)。

●回転・リクライニングのロックが確実にされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。

●車両のシートベルトや本装置の肩・腰ベルト、バックルベルトに損傷・

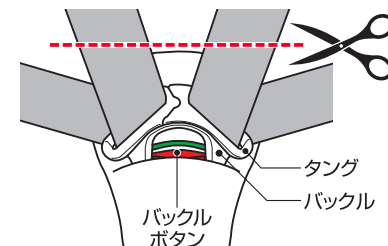
亀裂がある場合、衝突時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。

●落下や衝突等により本装置が衝撃を受けた場合は、外見に異常がなくても破損のおそれがありますので使用しないでください。

●緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください(例：片側スライドアのドア側座席など)。

●車両の座席シートの材質・形状によって、キズや跡が付く場合があります。本装置と座席シートの間に、保護マット等を敷いてご使用ください。

●緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押ししても、タングがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。

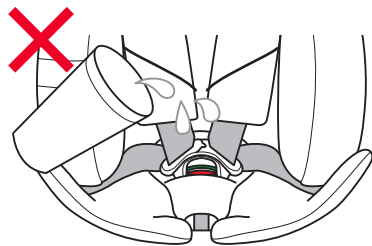


# 安全にご使用いただくために

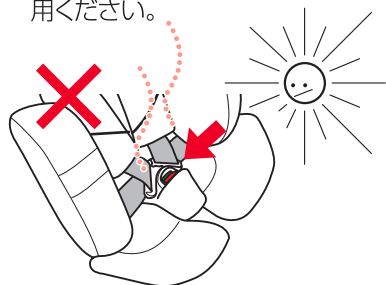
## ⚠️ 注意

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 走行前に本装置が確実に固定されているか、必ず確認してからご使用ください。
- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったたり、中腰にさせないようにしてください。
- 本装置を取り付ける際、手や指を車両の座席やドアに挟まないように注意してください。
- 本装置をシフトレバーやパーキングブレーキなどの操作に支障をきたす座席には取り付けしないでください。
- 炎天下での駐車時には、金属部分や樹脂部分などが熱くなり、やけどをするおそれがあります。お子様を乗せる際には、各部に触れて、熱くないかを確認した上でご使用ください。
- パッド類など本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。
- 本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。
- 本装置のバックルや可動部分に、飲み物や食べかす等が入らないように注意してください。万一入った場合は故障の原因になる場合があります。「お客様相談窓口」までご連絡ください。



- ホコリの多い場所で本装置を放置しないでください。ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。
- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。
- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。

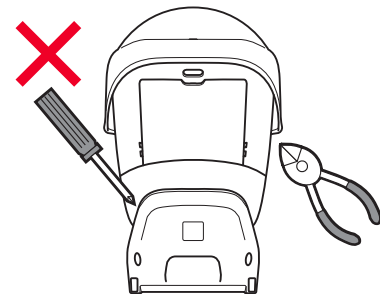
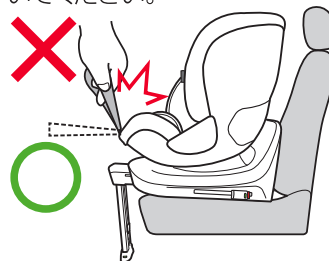


## ⚠️ 注意

- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のためタングをバックルにセットし、必ずISOFIXコネクタで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。
- 極端な厚着や防寒具の上から本装置の肩・腰ベルトを装着すると、肩・腰ベルトが緩むおそれがあります。お子様の寒さ対策は、肩・腰ベルトを装着した上からおこなってください。



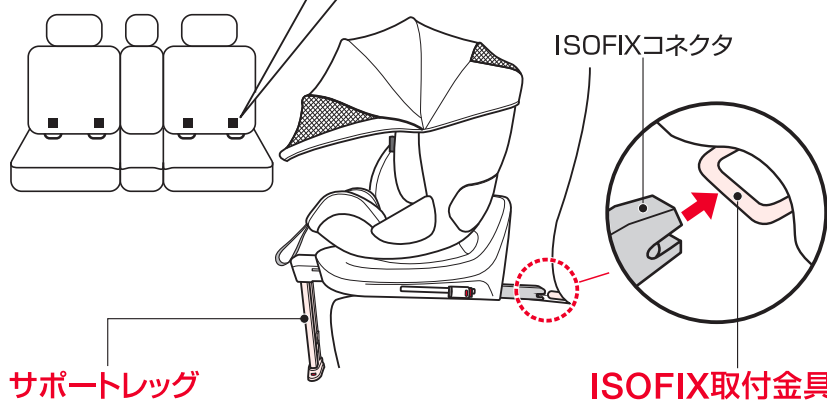
- 肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、手前に引いてください。
- 本体カバーやパッド・クッション類のお手入れに、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などが原因で機能を損ねる場合があります。
- 定期的には本装置に異常がないか、確認してください。
- サポートレッグが接地するフロア面が、水平であることを確認してください。水平でない場合、安定しないことがあります。他の座席でご使用ください。
- 本装置に重いものを載せないでください。



# 取り付けできる座席

ISOFIX取付金具が装備され、サポートレッグが接地できる座席。車両の『取扱説明書』にi-Size適合、ISOFIX対応の表記や下記の表示マークがある座席。

※ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができますが、ISOFIX取付金具を装備したすべての座席に取り付けられるものではありません。ご不明な場合は車両の『取扱説明書』をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。



**サポートレッグ**  
前方衝突時に、本装置が衝撃により、前方に倒れ込むのを防ぐためのものです。お子様の頭部移動量が少なくなり、その分衝撃を抑えます。

## 補足

ISOFIX取付金具は、通常2列目の左右座席に装備されています。ISOFIX取付金具が座席に隠れて見えない場合があります。

本装置のISOFIXサイズ等級は下記になります。車両の『取扱説明書』または車両をご購入された販売店で対応状況をご確認ください。

### ●後ろ向きで使用

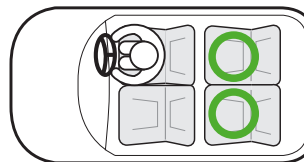
サイズ等級	D
固定具	ISO/R2

### ●前向きで使用

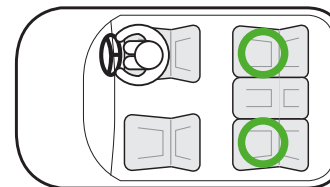
サイズ等級	B1	
固定具	ISO/F2X	ISO/B2

### ●本装置を取り付けできる車種

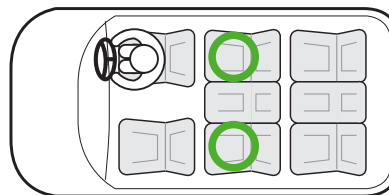
〈軽乗用車〉



〈普通乗用車・SUV〉



〈ミニバン〉



- 座席に「表示マーク(P7参照)」があれば取り付けることができます。
- その他の車種については車両の『取扱説明書』をご確認ください。

※ひじ掛け固定式(キャプテンシート等)の座席に取り付ける際は、取り付ける前にあらかじめご使用される方向(前向き・後ろ向き)を決めてから取り付けてください。取り付けてから本装置を回転させることができません。

安全のため、後席に取り付けることをお勧めします。

## 取り付けできない座席

ISOFIX取付金具が装備されていない座席。  
サポートレッグが接地しない座席。

# 本装置の使い方

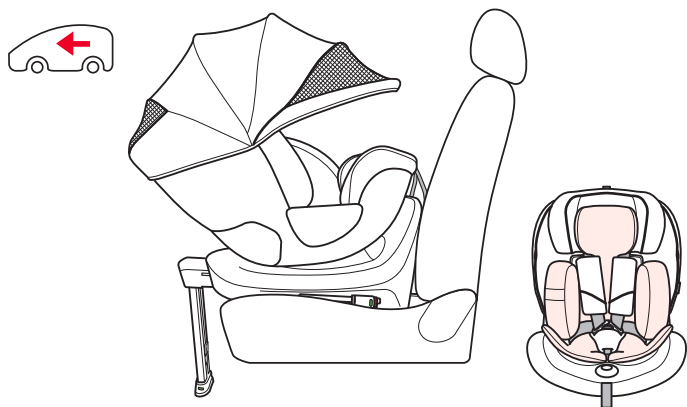
※体重は目安です。お子様の身長に合わせてご使用ください。

## 後ろ向き

身長 40～105cm

- 適応年齢… 新生児～4歳頃
- 体重の目安… 約2.5～18kg

月齢15ヵ月かつ身長76cmを超えるまでは、車両の進行方向に対して、必ず**後ろ向き**で使用。



**ISOFIXコネクタ**と**サポートレッグ**で取り付け、本装置の**肩・腰ベルト**、**バックル**でお子様を拘束します。

※身長が76cmを超えても、できる限り「後ろ向き」のご使用をお勧めします。

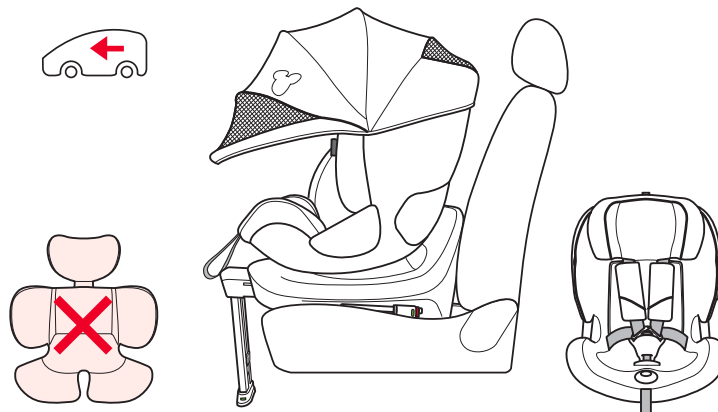
**警告** 上記の条件を満たさないお子様には、絶対に使用しないでください。  
また、助手席には絶対に使用しないでください。

## 前向き

身長 76～105cm

- 適応年齢… 15ヵ月～4歳頃
- 体重の目安… 約9～18kg

身長76cm以上では、インナークッションを取り外して**前向き**で使用。

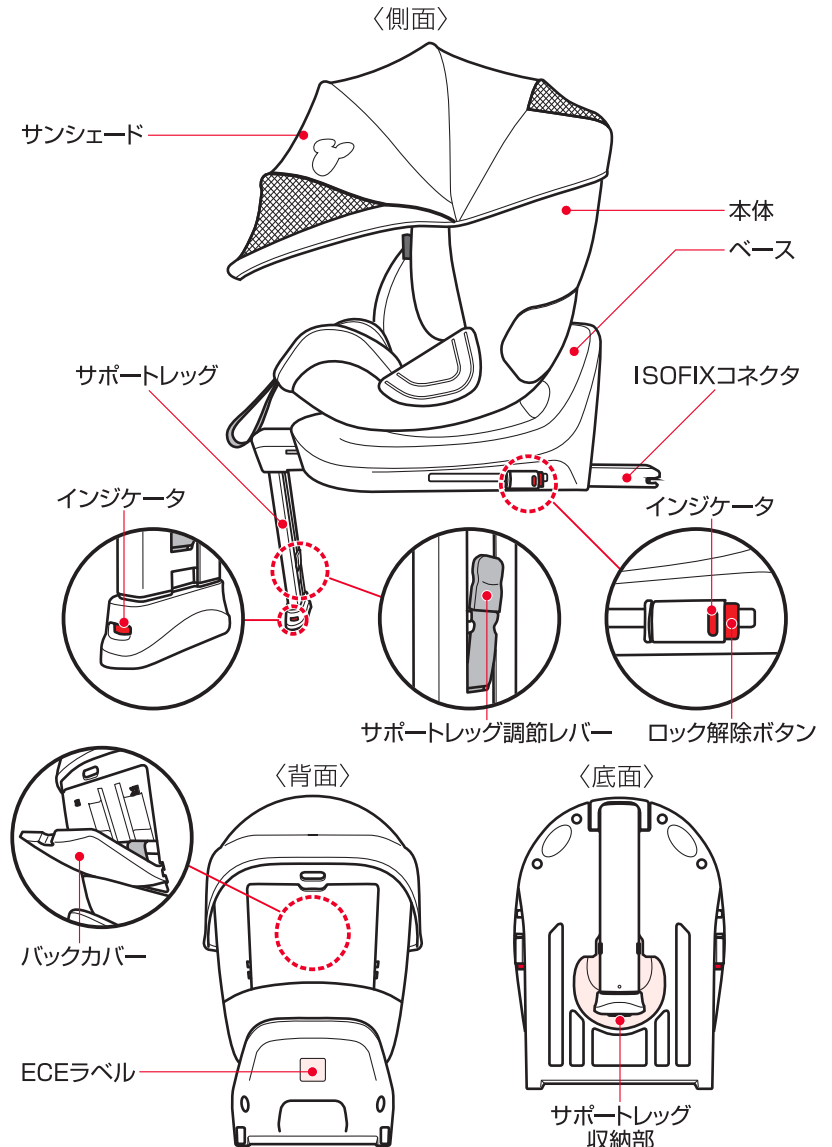
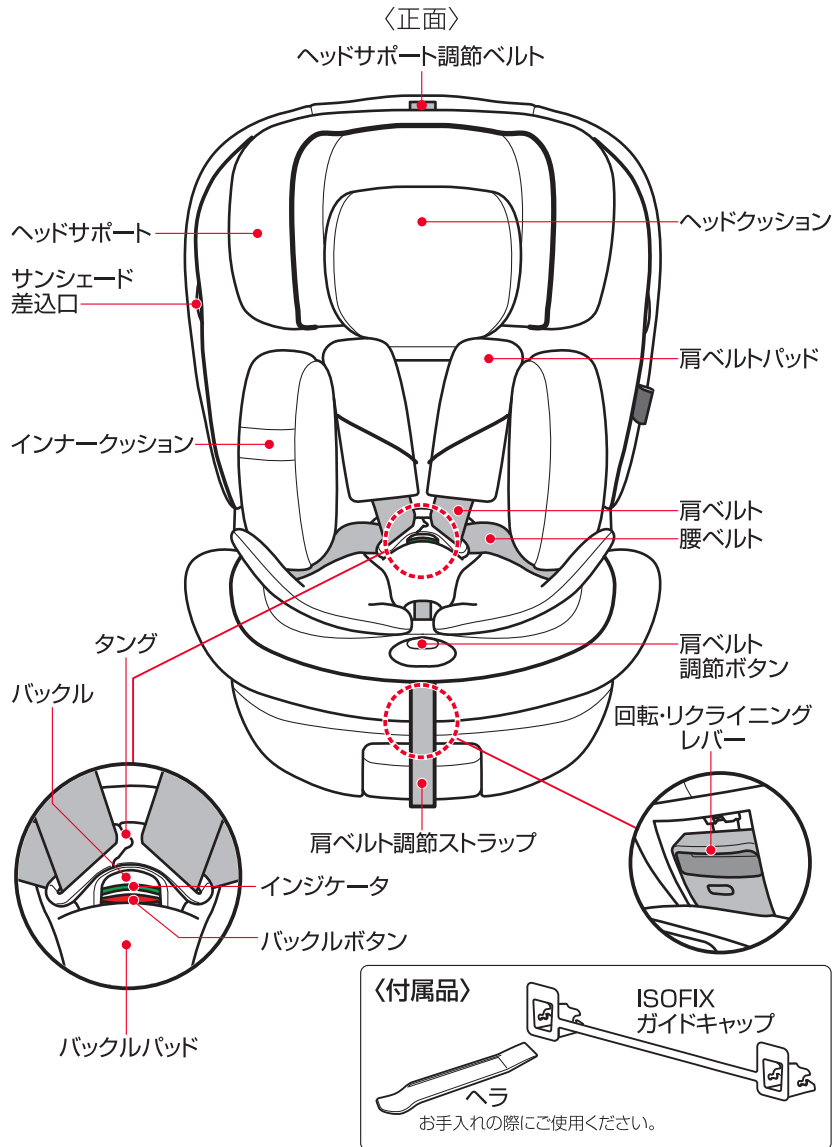


**ISOFIXコネクタ**と**サポートレッグ**で取り付け、本装置の**肩・腰ベルト**、**バックル**でお子様を拘束します。

※身長が76cmを超えても、できる限り「後ろ向き」のご使用をお勧めします。

**警告** 上記の条件を満たさないお子様には、絶対に使用しないでください。  
また、助手席には絶対に使用しないでください。

# 各部の名称



## 各部の使い方

### 回転(後ろ向き・前向き)

座面裏側にある回転・リクライニングレバーを押し上げ、本体を左右どちら側からでも360°回転させることができます。

※回転・リクライニングレバーを押すと、回転とリクライニングが同時に調節できる状態になります。



回転・リクライニングレバーを押し上げ、回転し始めたら回転レバーから手を離し、本体が「後ろ向き」または「前向き」になると「カチッ」と音がして、本体がロックされます。

「横向き(90°)」はロックがかからないため、お子様を乗せ降ろしする時のみご使用ください。



横向きでは絶対に走行しないでください。

**警告** 本体を横向きにしたままで、絶対に走行しないでください。本来の機能を果たさず、たいへん危険です。走行する前に、必ず本体がロックされて回転しないことを確認してください。確実にロックされていない状態では決して使用しないでください。

後ろ向き



前向き



横向き

90°



**注意** 回転させる時に、手や指などを挟まないように、十分注意してください。走行中に回転操作はしないでください。

補足

回転時に、本体が車両のドアトリムや座席の背もたれに干渉する場合は、リクライニング角度を調節してください(P15参照)。



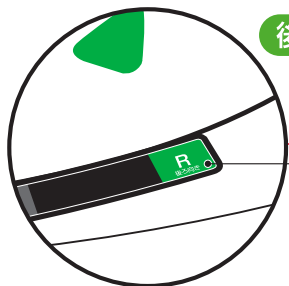
# 各部の使い方

## リクライニング

座面裏側にある回転・リクライニングレバーを下から押し上げ、本体を前後にスライドさせてリクライニング角度(前向き:1~4/後ろ向き:R)を調節できます。

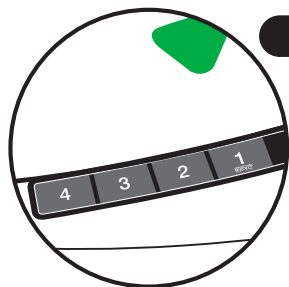
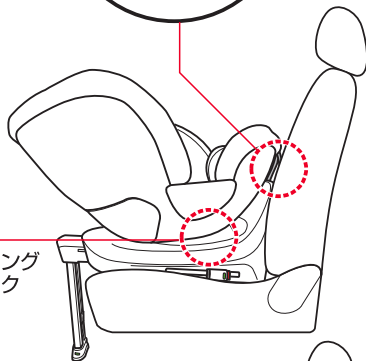
※回転・リクライニングレバーを押すと、リクライニングと回転が同時に調節できる状態になります。

リクライニングレバーから手を離すと、本体はロックされます。

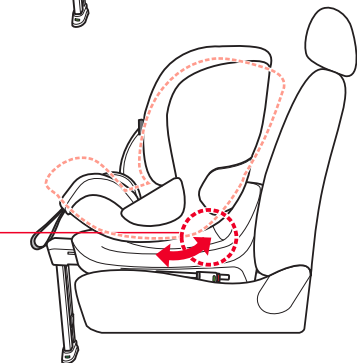


後ろ向き

リクライニング  
ガイドマーク



前向き



警告

本体を揺らして、ロックされていることを確認してください。確実にロックされていない状態では、決して使用しないでください。



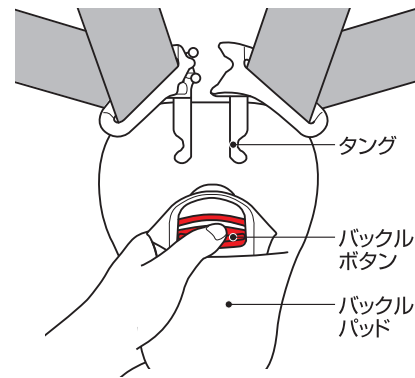
注意

リクライニングさせる時に、お子様が手や指などを挟まないように注意してください。走行中のリクライニング操作は絶対にしないでください。

## バックル・タング

### ●ロックを解除する

バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タングをバックルから解除します。

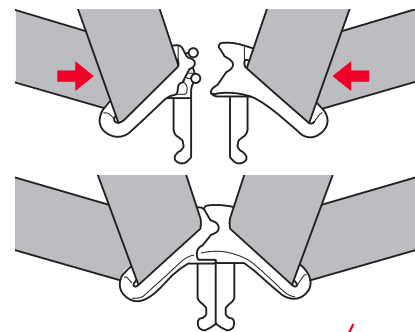


### ●ロックする

左右のタングを合わせます。

バックルパッドを引き下げ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

※ロックするとバックルのインジケータが緑色に変わります。



警告

バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたこと、インジケータが緑色になったことを確認してください。



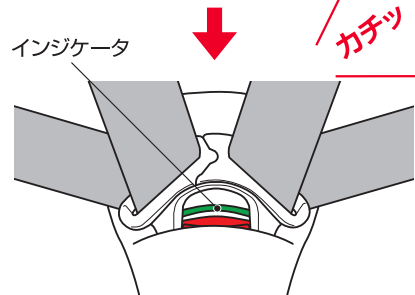
注意

タングの接合部に強い力を加えないでください。破損するおそれがあります。



補足

バックル(タング差し込み口)に飲み物や食べかす等が入ると、故障の原因になりますので、水分・ゴミは取り除いてください。

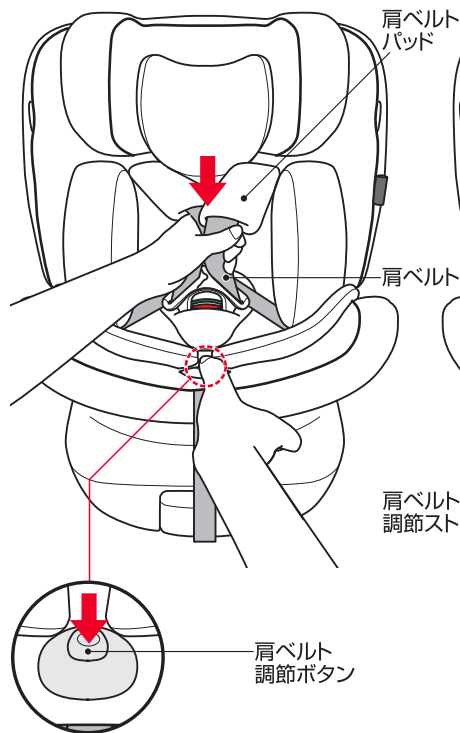


# 各部の使い方

## 肩ベルト

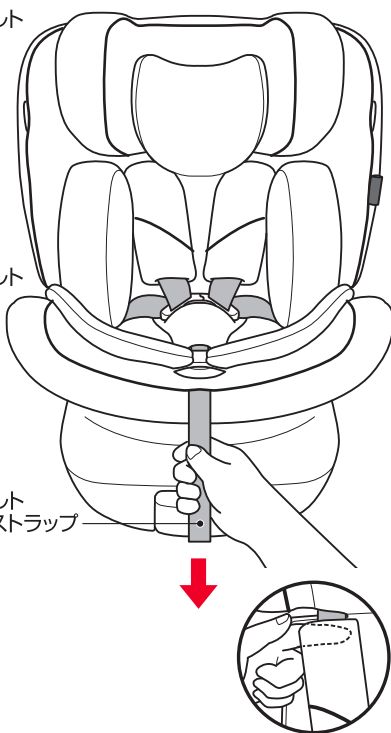
### ●肩ベルトを緩める

肩ベルト調節ボタンを押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張ります。



### ●肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



**注意** 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、必ず手前に引いてください。

**補足** 肩ベルトは、お子様の肩と肩ベルトの間に指1本が入る程度に調節してください。

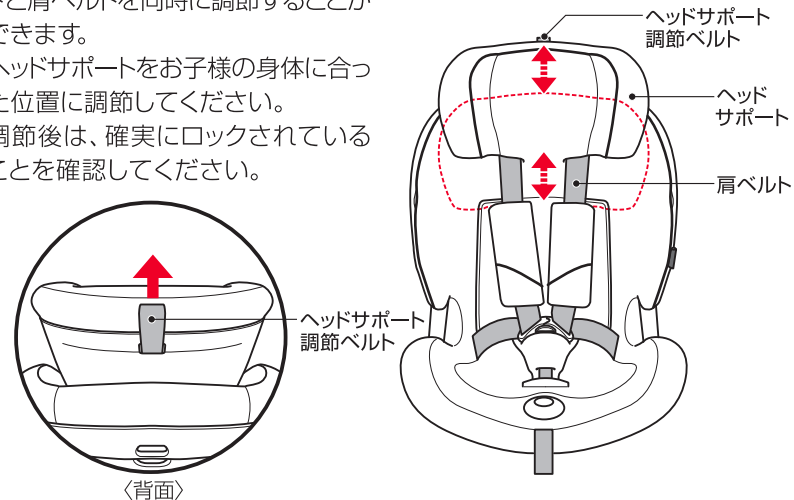
## ヘッドサポート

### ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の調節

肩ベルトを緩め、ヘッドサポート調節ベルトを持ち上げて、ヘッドサポートと肩ベルトを同時に調節することができます。

ヘッドサポートをお子様の身体に合った位置に調節してください。調節後は、確実にロックされていることを確認してください。

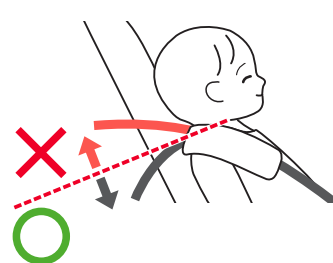
**補足** 肩ベルトを緩めてから、ヘッドサポートの高さを調節してください。



### 肩ベルト位置の目安

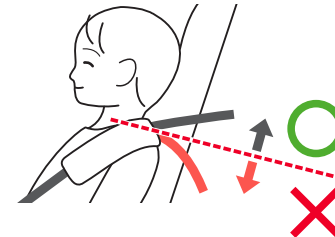
#### 後ろ向き使用時

お子様の肩と同じ高さか、やや低い位置になるように調節してください。



#### 前向き使用時

お子様の肩と同じ高さか、やや高い位置になるように調節してください。



# 各部の使い方

## ISOFIX

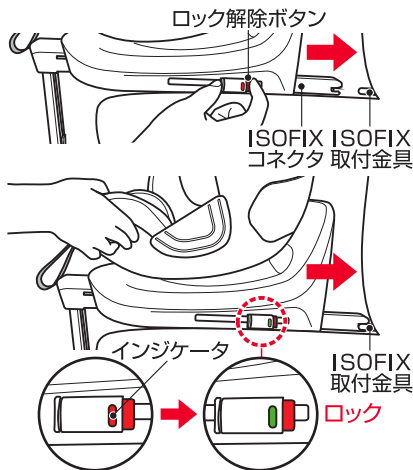
### ロックする

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後ろ側に、目一杯押し出してください。

ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタが戻らなくなります。

ISOFIXコネクタの先端をISOFIX取付金具に合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

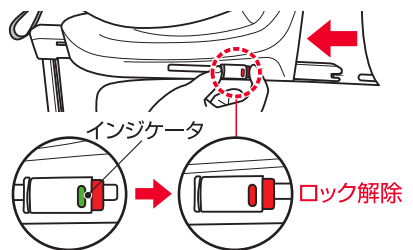
ロックされるとインジケータは赤色から緑色に変わります。



### ロックを解除する

ISOFIXのロック解除ボタンを押すと、ロックは解除されます。

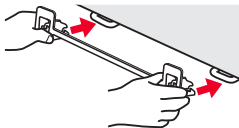
ロックが解除されるとインジケータは緑色から赤色に変わります。



## ISOFIXガイドキャップ

ISOFIX取付金具が座席の奥で見えない、ISOFIXコネクタが差し込みにくい場合にご使用ください。

※ISOFIX取付金具の位置が浅い場合は、必ずしも取り付ける必要はありません。また、すでにキャップの付いた車両には必要ありません。



注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体を動かすと、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

補足

ロックを解除する際は、ロック解除ボタンを左右同時に押してください。

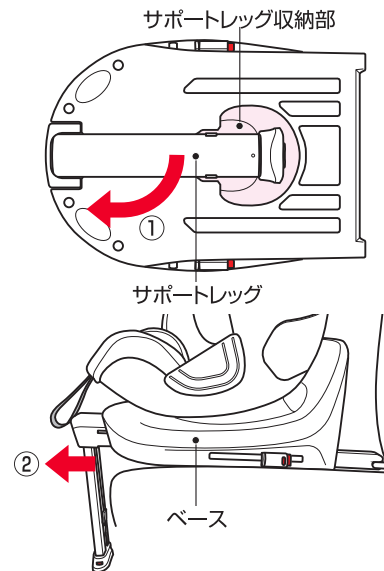
## サポートレッグ

本装置を横に寝かせ、サポートレッグ収納部からサポートレッグを起こします。

サポートレッグをベースから引き出します。

サポートレッグ調節レバーを押すとロックが解除され、サポートレッグが下がります。

車両のフロアにしっかり接地するとインジケータが緑色に変わります。



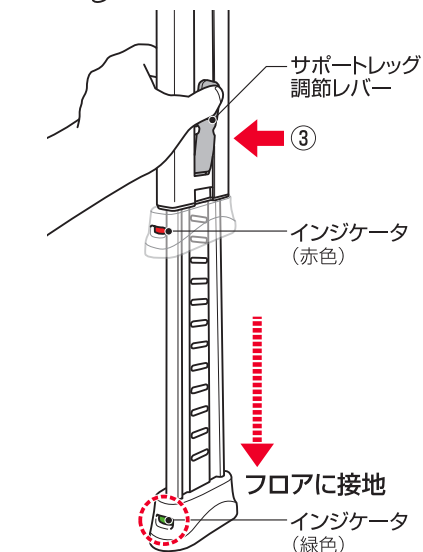
### 収納のしかた

サポートレッグ調節レバーを押してロックを解除します。

サポートレッグを短くします。

本装置を横に寝かせ、サポートレッグ収納部側に倒します。

ベース側に押し込んで収納します。



警告

フロアに接地していない状態やサポートレッグを収納した状態で、決して使用しないでください。



注意

引き出し・収納する際に、ベースと収納部との隙間で手を挟まないようにしてください。



補足

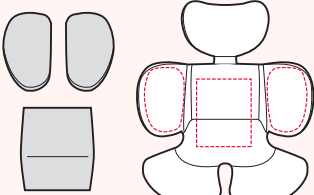
ご使用の際は、ISOFIXコネクタを取り付けてからサポートレッグの高さ調節をします。

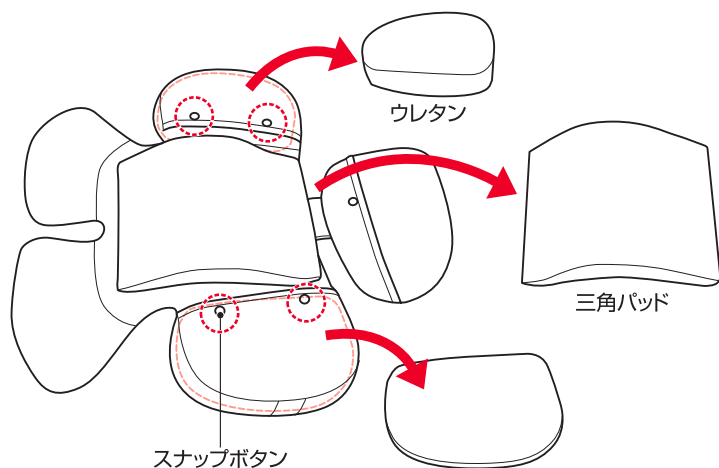
# 各部の使い方

## インナークッション

身長が76cm未満のお子様は、必ずインナークッションを取り付けてご使用ください。  
インナークッションを取り外してもよい条件は76cm以上(15ヵ月頃)で、腰と首がすわっていることです。

身長が60cm以上のお子様は、体格、着衣により窮屈な状態でしたら、ウレタンや三角パッドを取り外して調節してください。

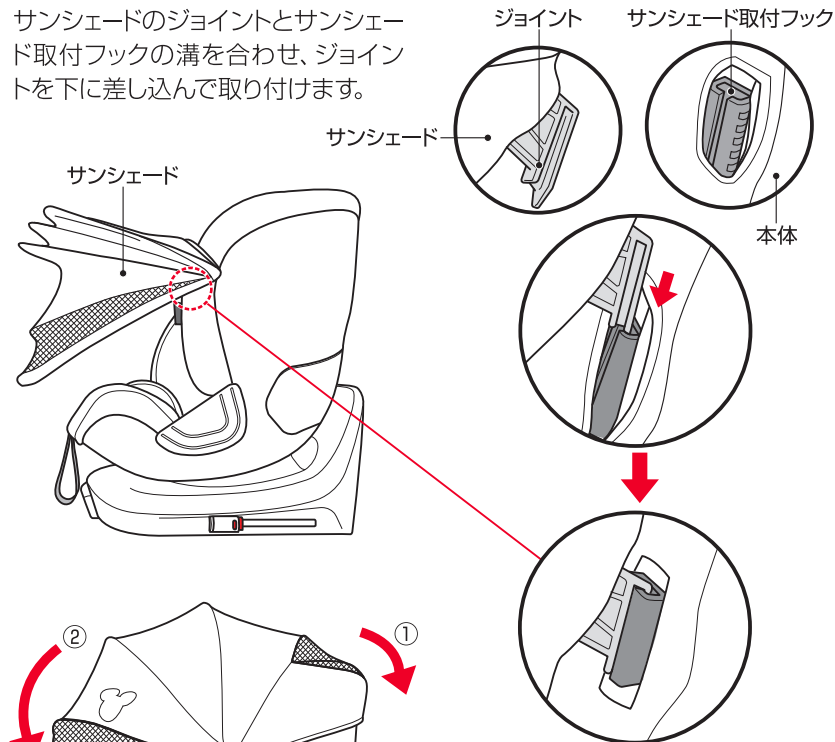
身長 40cm~	60cm~	76cm~
必ず使用する	 <p>※お子様の成長に合わせて、ウレタンや三角パッドを取り外してご使用ください。</p>	使用しない



## サンシェード

〈ご使用の目安〉

本装置からお子様の頭が出る場合は、ご使用いただけません。

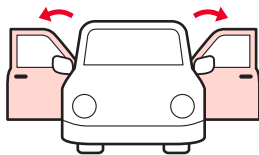


**注意** 走行時は、窓を開けないでください。サンシェードが動くなどして、お子様がケガをするおそれがあります。サンシェードを開閉させる時に指や手などを挟まないようにご注意ください。サンシェードのみを持って持ち運ばないでください。破損・事故のおそれがあります。

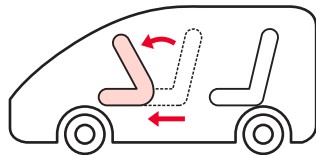
# 取り付ける前に

## 作業スペースの確保

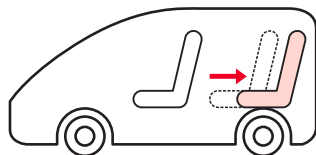
後部ドアを全開することができる平坦な場所で取り付けをしてください。



前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。

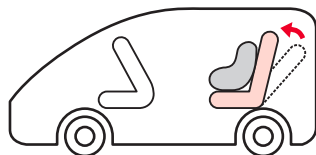


チャイルドシートを取り付ける座席が前後に調節できる場合は、座席をいちばん後ろに下げてください。

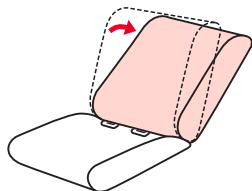


## 座席の準備

後部座席の背もたれがリクライニングできる場合は、本装置と背もたれとの隙間ができるだけ少なくなるように、調節してください。



背もたれがリクライニングできる座席で、ISOFIX金具が見にくい場合は、背もたれを倒してISOFIXコネクタを取り付けてください。



ISOFIX金具の周辺に障害物がないか、車両のシートベルトが挟まっていないかなどを、確認してから取り付けてください。

# 本装置の取り付け方

1

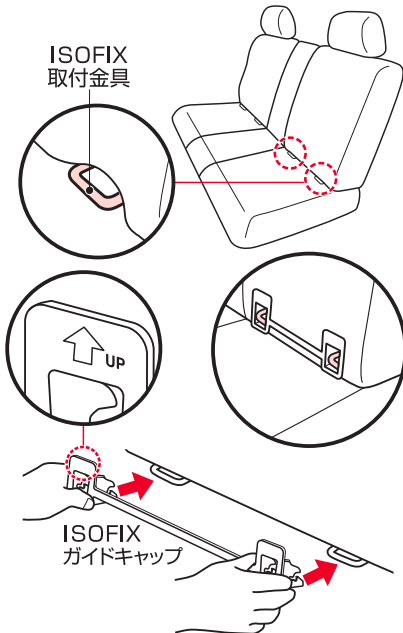
ISOFIX取付金具の位置を確認してください。

補足

ISOFIX取付金具は、一般的に背もたれと座席の間に装備されています。

ISOFIX取付金具が座席に隠れて見にくい場合は、付属のISOFIXガイドキャップを使用すると取り付けやすくなります。その際、上下の向きに注意して取り付けてください。

※ISOFIXガイドキャップは、ISOFIX取付金具の位置が浅い場合は、必ずしも取り付ける必要はありません。また、すでにキャップの付いた車両には必要ありません。



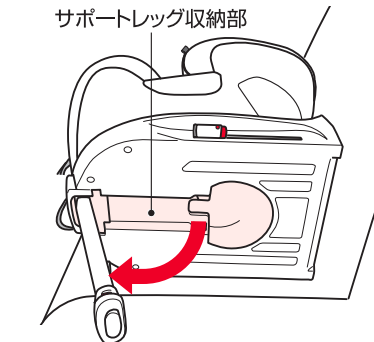
2

本装置を横に寝かせます。

※あらかじめ寝かせるスペースを確保してください。

3

サポートレッグ収納部からサポートレッグを起こします。

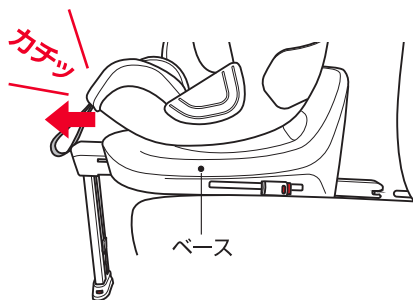


車両の座席シートの材質・形状によっては、キズや跡が付く場合があります。本装置と座席シートの間に、保護マット等を敷いてご使用ください。

# 本装置の取り付け方

4

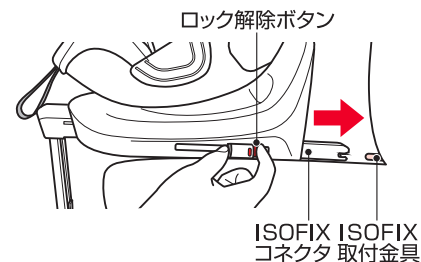
サポートレッグをベースから「カチッ」と音がするまで引き出します。本装置を寝かせた状態から起こします。



5

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後ろ側に、目一杯押し出してください。

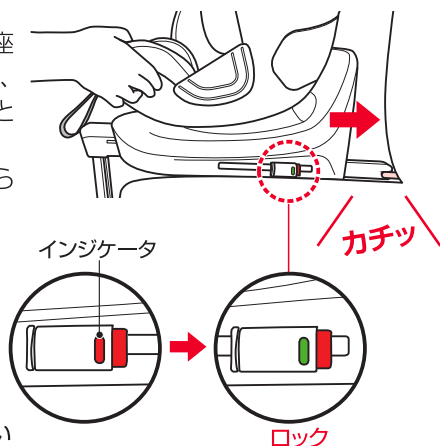
ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタがロックされ、戻らなくなります。



6

ISOFIXコネクタの先端の凹部を座席側のISOFIX取付金具に合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

ロックするとインジケータが赤色から緑色に変わります。



**補足**

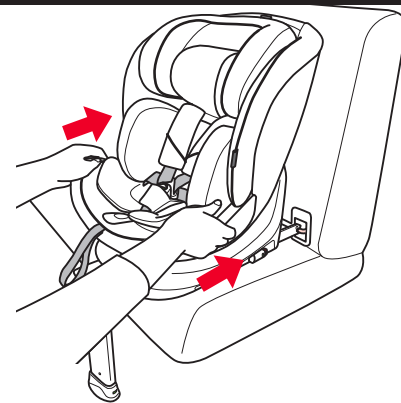
インジケータが緑色にならない場合は、ロックされていません。再度やり直してください。

7

左右それぞれのインジケータが、緑色に変わったことを確認してから、座席にゆっくり押し込んでください。

**補足**

座席の形状により、ISOFIX取付金具にISOFIXコネクタが届かない場合は、座席の背もたれを倒して取り付け、取り付けた後に背もたれを起こしてください。



8

サポートレッグ調節レバーを押すとロックが解除され、サポートレッグが下がります。

車両のフロアにしっかり接地するとインジケータが緑色に変わります。



**警告**

サポートレッグが車両のフロアに接地していない状態で、絶対に使用しないでください。



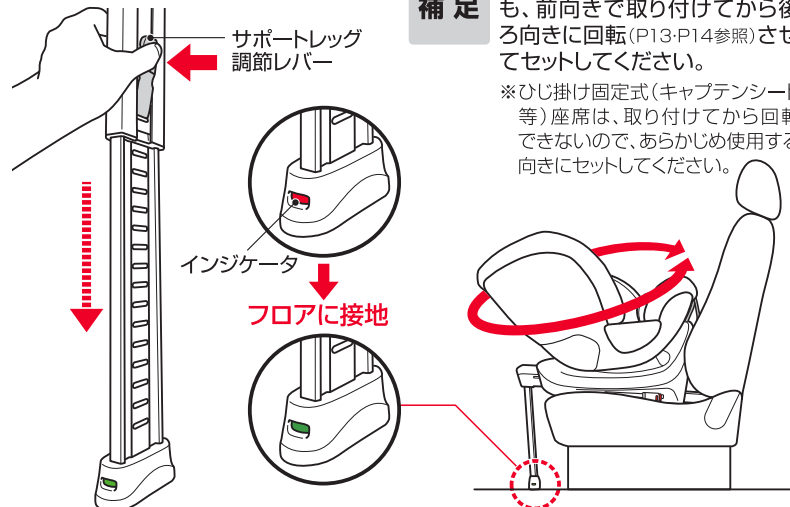
**注意**

ISOFIXコネクタの可動部に指を入れないように、取り付けてください。

**補足**

後ろ向きでご使用される場合でも、前向きで取り付けしてから後ろ向きに回転(P13・P14参照)させてセットしてください。

※ひじ掛け固定式(キャプテンシート等)座席は、取り付けから回転できないので、あらかじめ使用する向きにセットしてください。



## お子様を乗せる前に

車両に確実に取り付けられているか、必ず確認をしてください。

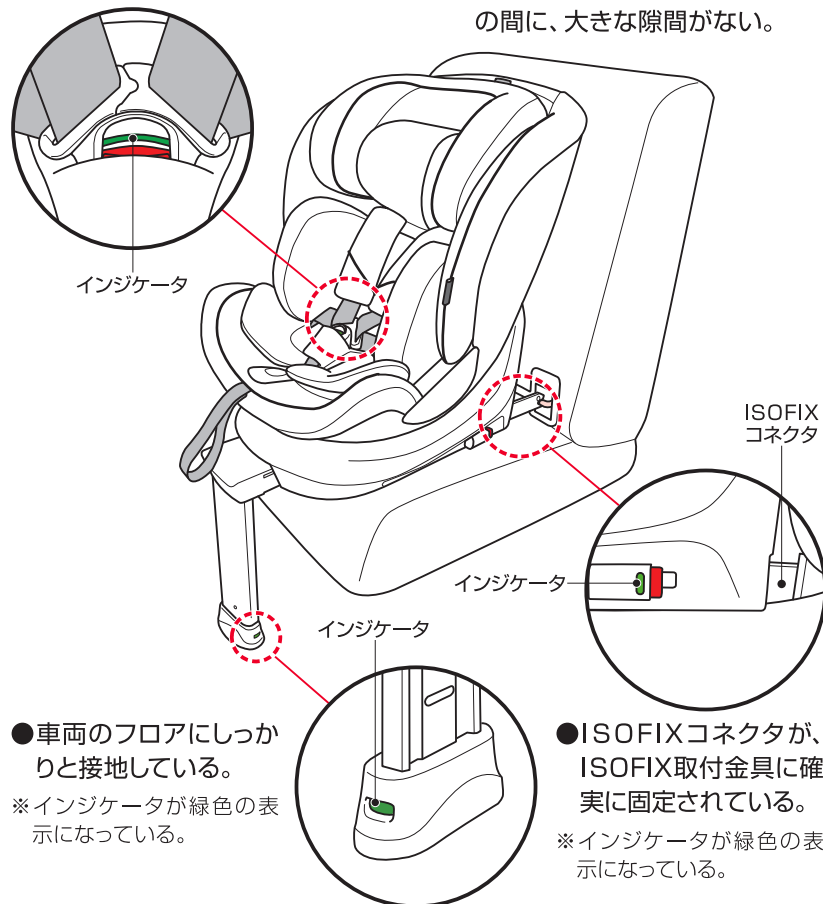
- バックルにタングを差し込んだ際、肩・腰ベルトにねじれがない。

※インジケータが緑色の表示になっている。

- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

※左右のぐらつきは問題ありません。

- 車両の座席と本装置のベースとの間に、大きな隙間がない。



- 車両のフロアにしっかりと接地している。

※インジケータが緑色の表示になっている。

- ISOFIXコネクタが、ISOFIX取付金具に確実に固定されている。

※インジケータが緑色の表示になっている。

## お子様の乗せ方

1

お子様を乗せやすい位置に本体を回転させます。(P13・P14参照)

2

肩ベルト調節ボタンを押しながら、左右の肩ベルトを手前に引っ張って肩ベルトを緩めます。

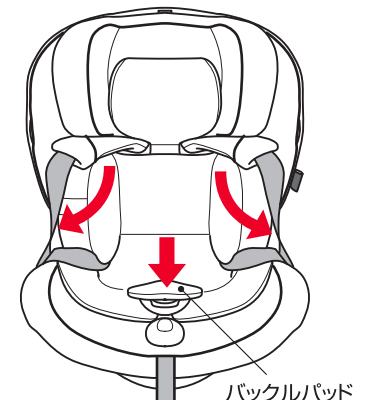
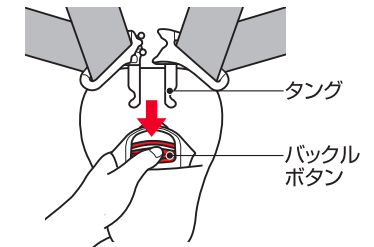
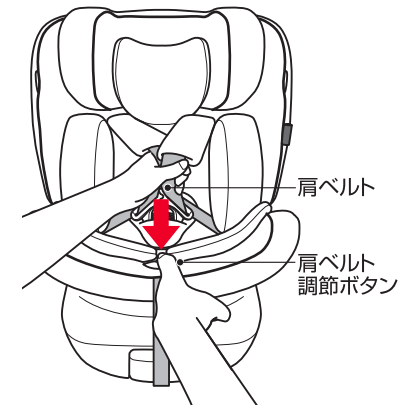
※肩ベルトパッドの位置を調節することはできません。  
肩ベルトの長さを調節する際は、肩ベルトパッドを持たないでください。

3

バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タングはバックルから解除されます。

4

肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。



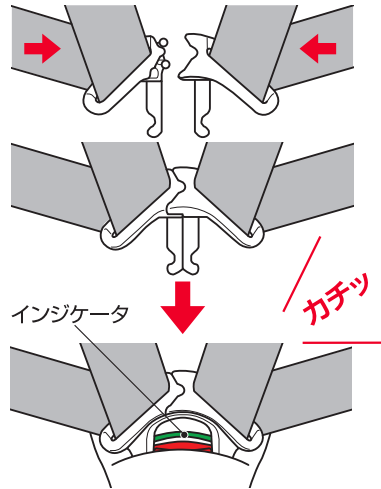
左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

# お子様の乗せ方

5

バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせ、肩ベルトの下にお子様の両腕を通します。

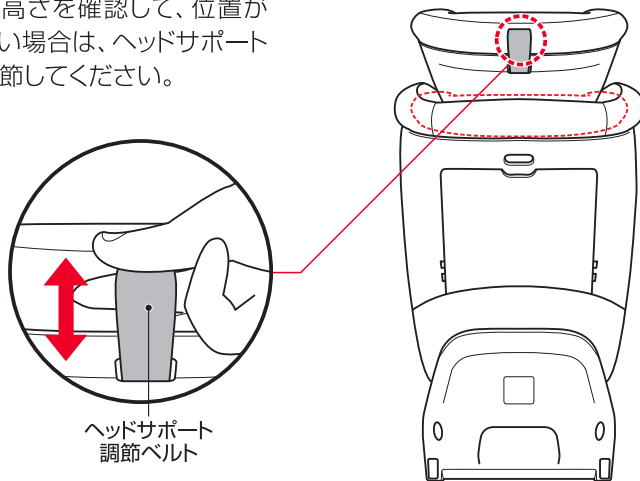
左右のタングを合わせます。タングをバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。インジケータが、赤色から緑色に変わります。



6

肩ベルトの高さを確認して、位置が合っていない場合は、ヘッドサポートの高さを調節してください。

(P18参照)



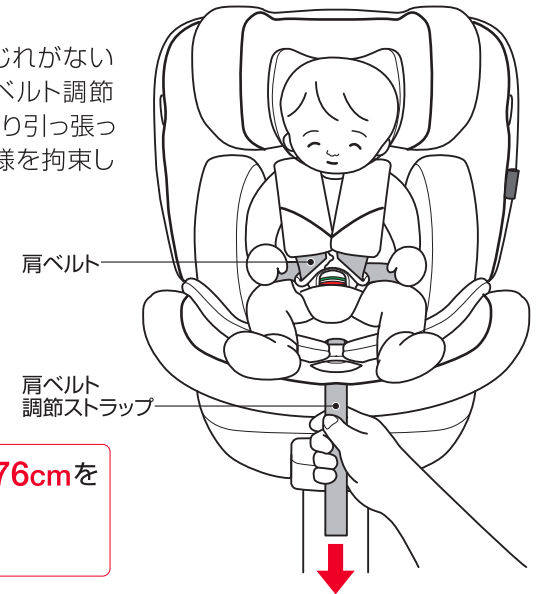
**警告** バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたこと、確実に固定されていることをご確認ください。

**補足**

ヘッドサポートの高さは、肩ベルトを緩めてから調節してください。

7

肩・腰ベルトに緩みやねじれがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って肩ベルトを締め、お子様を拘束してください。



**月齢15ヵ月かつ身長76cmを超えるまでのお子様は必ず後ろ向きで使用**

**注意**

肩・腰ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節ボタンが破損するおそれがあります。必ず手前に引いてください。

**補足**

肩ベルトは、お子様の肩と肩ベルトの間に指1本が入る程度に調節してください。



# お子様の降ろし方

お子様の降ろしやすい位置に回転させます。(P13・P14参照)

肩ベルト調節ボタンを押して肩ベルトを緩めます。(P17参照)

バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。(P16参照)

お子様の腕が肩ベルトに引っ掛からないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。



# お手入れのしかた

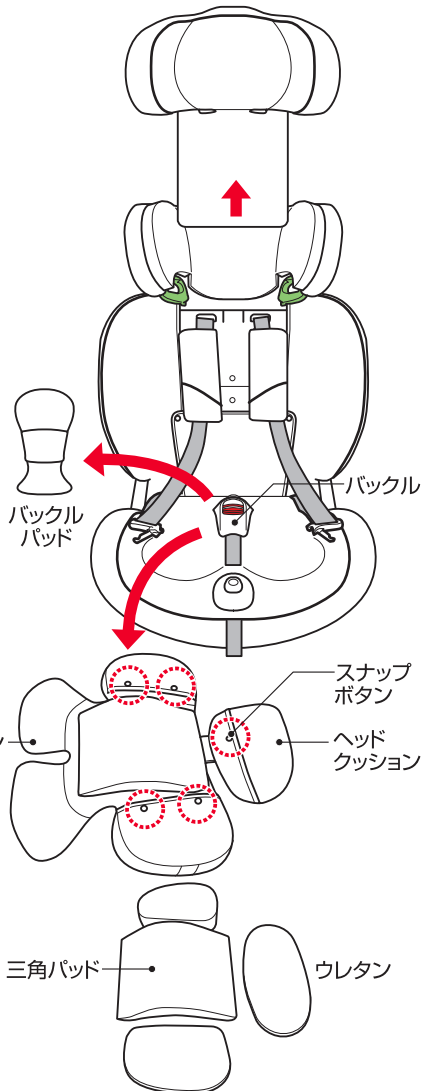
## カバー類の取り外し方

1

肩ベルトを緩め(P17参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。ヘッドサポートを引き上げます。

(P18参照)

ヘッドサポートカバー



2

ヘッドサポートカバーを取り外します。

バックルパッドを、バックルから引き抜きます。

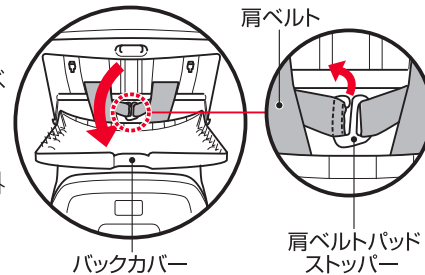
ヘッドクッション・インナークッションを取り外します。

※スナップボタンを外して、ヘッドクッション・インナークッションの中に入っているウレタンと三角パッドを取り出してください。

3

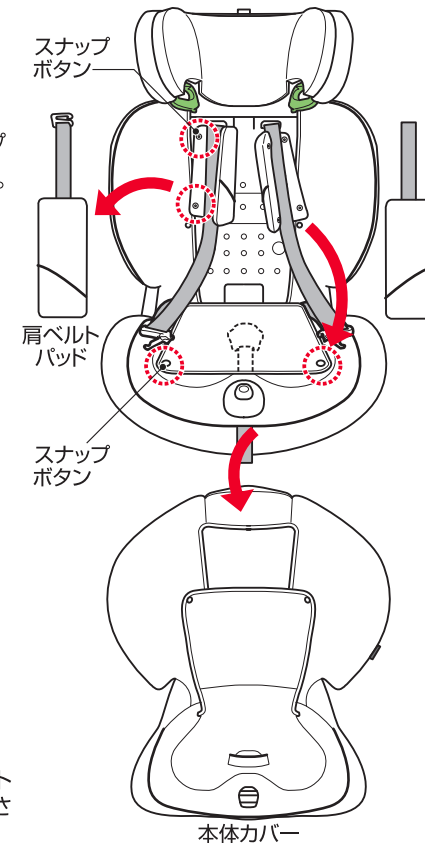
背面のバックカバーを開けて、肩ベルトパッドストッパーを取り外します。

肩ベルトパッドのスナップボタンを外して、肩ベルトパッドを取り外します。



4

本体カバーは、背もたれのスナップボタン(2カ所)を外して取り外します。



**注意** バックル・タング、ベルトやストラップ類は、本体から取り外さないでください。

# お手入れのしかた

## カバー類の取り付け方

1

肩ベルトを緩め(P17参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。ヘッドサポートを引き上げます。(P18参照)

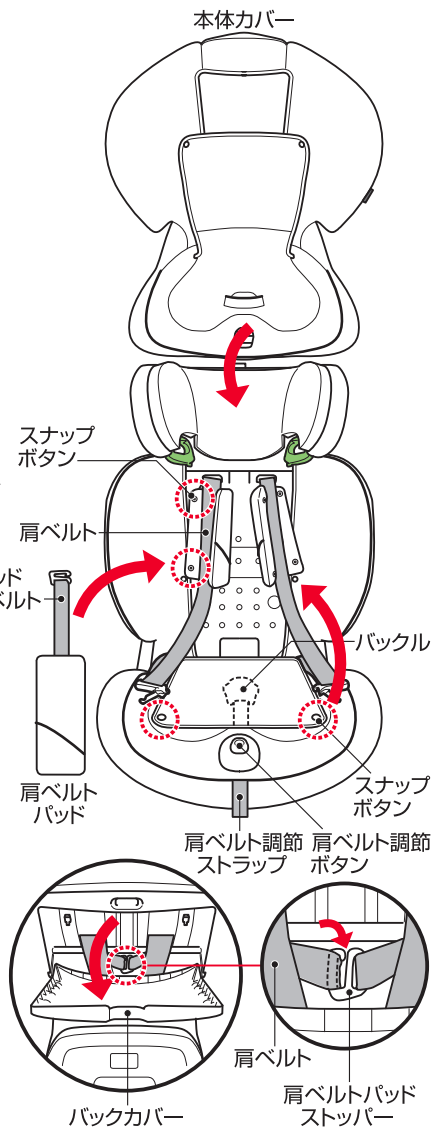
2

本体カバーを本体にかぶせてから、バックルと肩ベルト調節ストラップ・肩ベルト調節ボタンを、本体カバーの表側に引き出します。本体カバーを背もたれのスナップボタン(2カ所)で固定します。

3

背面のバックカバーを開けて、肩ベルトパッドストッパーベルトを肩ベルトの下側に通し、肩ベルトパッドストッパーで固定します。  
※スナップボタンが付いている方を、外側にしてください。

肩ベルトパッドをスナップボタンで取り付けます。



4

ヘッドサポートカバーを取り付けます。

バックルパッドを、バックルに取り付けます。

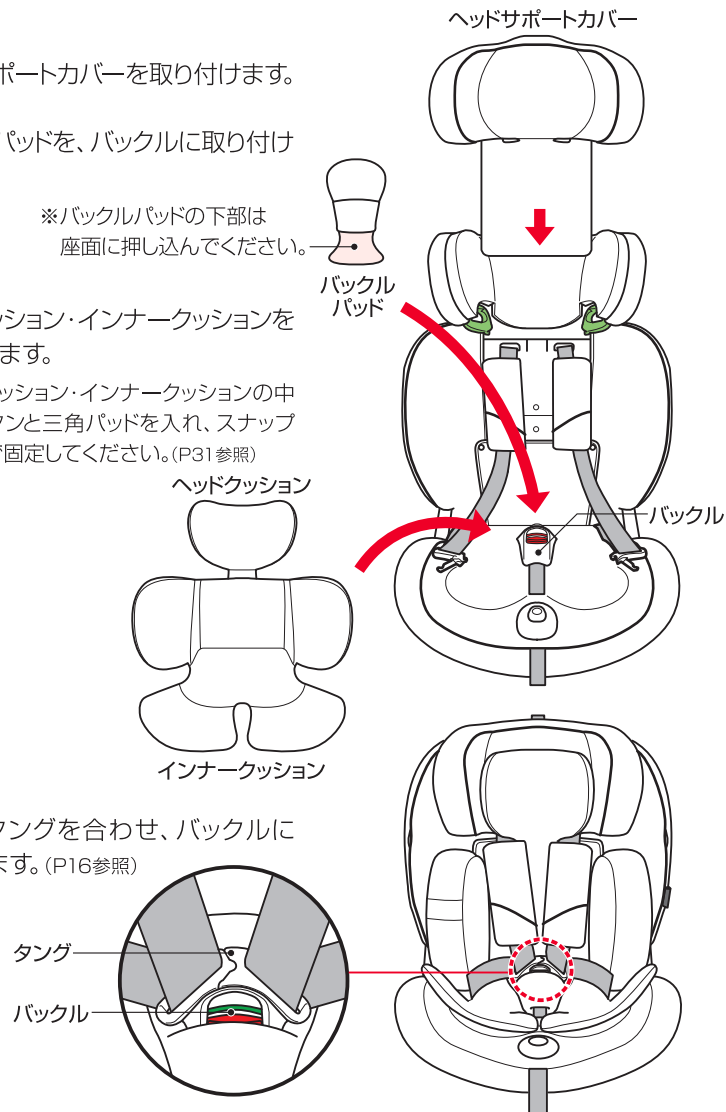
※バックルパッドの下部は座面に押し込んでください。

ヘッドクッション・インナークッションを取り付けます。

※ヘッドクッション・インナークッションの中にウレタンと三角パッドを入れ、スナップボタンで固定してください。(P31参照)

5

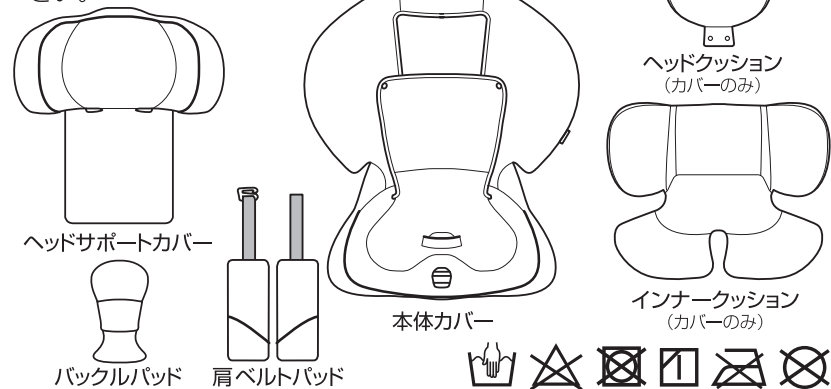
左右のタングを合わせ、バックルにセットします。(P16参照)



# お手入れのしかた

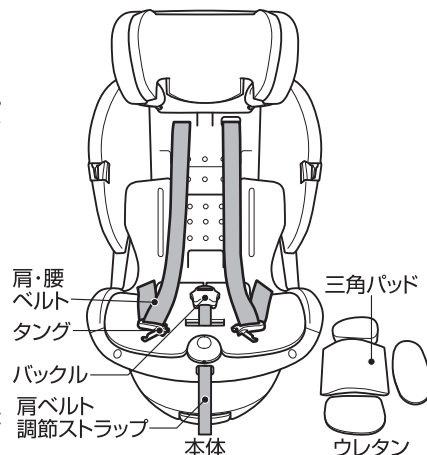
## カバー・パッド・クッション

- 中性洗剤を使い、手洗いで押し洗いしてください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- アイロンがけは、しないでください。
- 脱水機・乾燥機等は使用せず、タオル等で水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。



## 本体・ベルト等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



**注意** タング・バックル、肩・腰ベルト、肩ベルト調節ストラップは、本体から取り外さないでください。

# 困ったときには

ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

- チャイルドシートを取り付けたのですが、安定せずグラグラする。
  - 本体を前後に軽く揺すってみて、本装置の座面と車両のシートが約3cm以上ズレないかを確認してください。
  - 車両の座席がリクライニングできる場合は、背もたれを前に起こすことで、しっかり固定できる場合があります。
- 肩ベルトが緩まない。
  - 肩ベルトパッドと一緒に肩ベルトを引いた場合は、肩ベルトは緩みません。肩ベルトパッド下側の左右の肩ベルトを持って、引っ張ってください。(P17)
- ヘッドサポートが上がらない。
  - 肩ベルトを十分緩めてから操作してください。
- バックルにタングが入らない、または外れない。
  - バックルにゴミや水分等が入ったために、バックル解除ボタンが機能しない場合があります。ゴミや水分等を取り除いてもバックルにタングが入らない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。
- 子どもの服が厚いためか、身体が窮屈そう。
  - 肩ベルトを緩めて調節してください。(P16)
  - インナークッションを取り外してください。
- タングの表裏が反対、肩ベルトがねじれています。どのようにすれば直すことができますか。
  - タングが反転して肩ベルトがねじれた場合、タングの近くの肩ベルトを斜めに折り重ね、その折れた部分にタングを通して直すことができます。
- ISOFIXコネクタをISOFIX取付金具にうまく差し込むことができない。
  - ISOFIXコネクタを目一杯引き出し、ISOFIXコネクタの先端をISOFIX取付金具に合わせてから差し込んでください。
- カバー・パッド類やインナークッションを新たに購入したい。
  - 弊社ホームページ、または「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

## 困ったときには

Q&A



ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

### ●着用義務があるのは何歳まで？

○道路交通法には、6歳未満の幼児を乗車させる場合にはチャイルドシート(またはジュニアシート)を使用することが義務づけられています。

### ●ISOFIXを取り付けたら、座面の前が浮いていますが大丈夫ですか。

○座面に手のひらが入る程度であれば問題ありません。それ以上であれば、背もたれを起こして再度取り付け直してください。お子様を乗せて、座面が座席に接地していることをご確認ください。

### ●取り付けられるかを知るにはどうしたらよいですか。

○弊社ホームページから、取り付けができるか否かをご確認いただけます。  
※弊社ホームページに記載がない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

### ●後席の運転席側か助手席側か、どちらに取り付けた方がよいですか。

○助手席の後部をお勧めします。信号などの停車時にお子様の様子を確認いただきたり、お子様の乗せ降ろしが歩道側のできることでより安全です。※国産車の場合

### ●取扱説明書をなくしてしまった場合はどうしたらよいですか。

○本装置の『取扱説明書』は、弊社ホームページをご覧ください。

### ●友人からチャイルドシートを譲ってもらったのですが、使用しても問題ありませんか？

○ご使用されていた方の使用・保管状況等が明確ではありませんので、ご使用はお勧めできません。万一、事故や落下などでチャイルドシートに衝撃が加わっている場合、十分な性能を発揮できないため重大な傷害につながるおそれがあります。

### ●廃棄したい。

○お住まいの各自治体の規定に従い廃棄してください。  
○本装置を落としたり強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても決してご使用にならないでください。

## 保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い上げになった日より1年間です。保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ②保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
  - フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。 ●ご使用にともなう傷ややぶ、変色。
  - 天候の変化や、事故などによる故障や損傷。 ●有償修理時に要する発送送料
  - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。 ●部品の紛失。
  - 保証書およびレシートまたは販売証明書のご提示がない場合。
  - 間違った取り付け方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
  - 保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、文字を書き換えられている場合。
- ③原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツの欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ④製品の故障・損傷から発生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
- ⑤事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
- ⑥保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスの受付できません。
- ⑦ご贈答、ご移転で保証書に記述してある販売店に保証サービスを提供できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑧本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈られた方)にのみ有効です。リサイクルショップやネットオークション等の第三者から購入された方、譲り受けた場合、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
- ⑨この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法的上の権利を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら「お客様相談窓口」にお問い合わせください。  
※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。  
※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理がされない場合があります。  
※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

## 保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を必ずご記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名	クルターンプライム i-size ミッキーマウス	お買い上げ年月日		故障内容記入欄
	保証期間	お買い上げ日より1年間		
お客様	お名前	TEL		
	ご住所			
販売店	店名	TEL		
	住所			

- 万一、故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
- ご提供いただいた個人情報、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
- 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。